



# ヌーリ川公園の今後の方向性に関する説明会 資料

日時：令和2年7月17日（金） 午後7時～

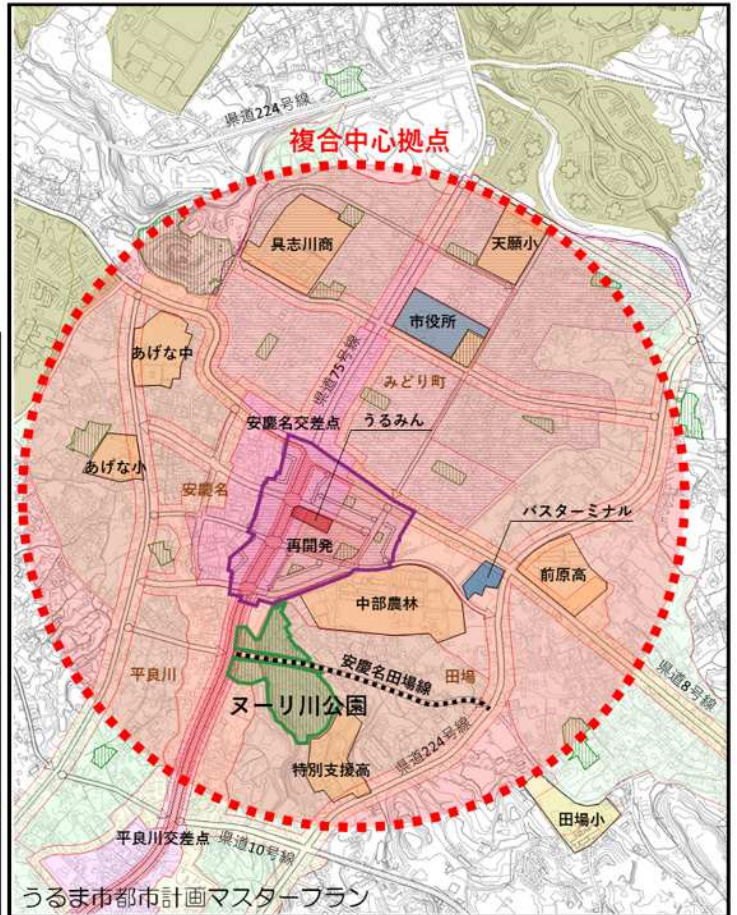
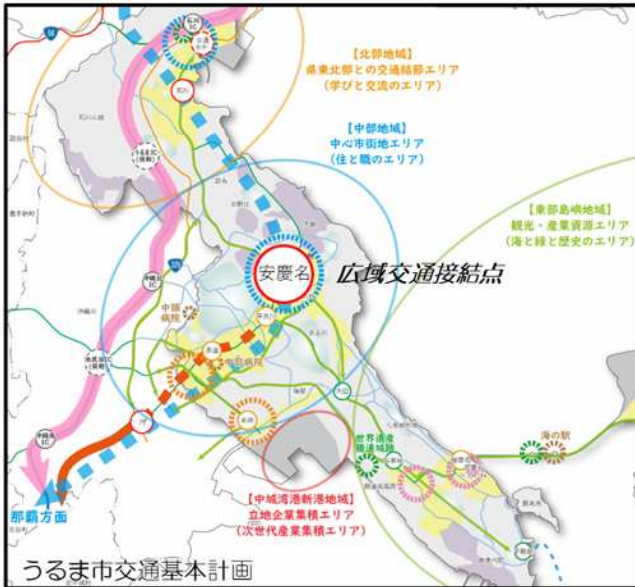
場所：うるま市健康福祉センター（うるみん）3階多目的ホール

## 〇はじめに

ヌーリ川公園は、うるま市の**複合中心拠点**（安慶名・みどり町・田場・平良川）内にある**新設の公園（面積は約6.2ha）**です。

### 【複合中心拠点とは】

商業施設や業務施設、公共施設等の施設が複合的に集積し、多様な都市的活動や交流が行われる活力と賑わいの中心拠点。



## 〇航空写真





## ○主な経緯

昭和43年度	都市計画決定（琉球政府時代） <a href="#">公園として位置づけ</a>
平成5年度	基本計画 <a href="#">グラウンドゴルフ等、ニュースポーツのできる広場を計画</a>
平成22年度	基本設計 <a href="#">地域より「パークゴルフ場」の要望があり計画</a>
平成23年度	事業化 <a href="#">「実施設計」</a>
平成28年度	都市計画変更 <a href="#">ヌーリ川公園の区域変更、安慶名田場線の決定</a>
平成29年度	都市公園法の改正 <a href="#">民間による収益施設の設置等が緩和</a>
平成30年度	PFI導入可能性調査 <a href="#">民間事業者の参入意欲等の確認</a>

近年、「交付金の削減」や「市の財政状況」により、計画どおりの事業推進が難しくなった。また、都市公園法の改正（平成29年度）により、公園区域内での民間事業者による収益施設の設置等が緩和された。

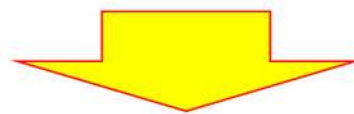
公園整備に[民間の資金・ノウハウ・アイデア](#)を取り入れることで、[財政負担の縮減・公園の質の向上・利用者の利便性の向上](#)につながる。

ヌーリ川公園においても、民間活力の導入に向けた検討を行うため、PFI導入可能性調査を実施した。

## ○検討委員会

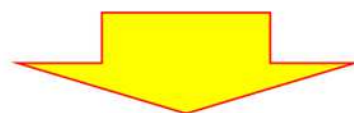
### 【これまでの考え】

地元とのワークショップにおいて、パークゴルフ場の要望があった。公認コースの場合、全国・県大会等の開催により、市外からの来園が期待できる。公認コース、ハイグレードな施設整備を行うことで、収益性が期待できる。



### 【可能性調査の結果】平成30年度実施

維持管理費が高く採算性が低い、稼働率の向上が難しい、フレキシブルに使いづらい。収益性に課題があり、利用料収入で運営維持管理を行えない。民間が参入するには、利用者増が期待できる収益施設（BBQ広場等）が必要。民間事業者からは、パークゴルフ場の変更見直しが必要との意見があった。



### 【検討委員会（市の方針）】令和元年度

ヌーリ川公園は、単に近隣公園としての機能だけでなく、中心市街地の賑わいや回遊性の創出に貢献する役割がある。

賑わいを創出するためには、収益性のある施設が望まれる。

ただ、パークゴルフに代わる収益施設は、[地域の課題に対する新たな施設を計画する必要があり、民間の資金・ノウハウ・アイデアが必要不可欠である。](#)

## ○市が考える姿

単なる公園としての機能ではなく、エリア（複合中心拠点）内にある一つの空間として、エリア価値・市民生活の質（QOL）の向上に貢献する空間（公園）を創る必要がある。

## コンセプト 『まちなかの賑わいと癒しから始まるパークライフ』

### 整備目標 複合中心拠点の賑わいと回遊性の創出に貢献する公園施設整備

・要求機能（めざすべき姿）



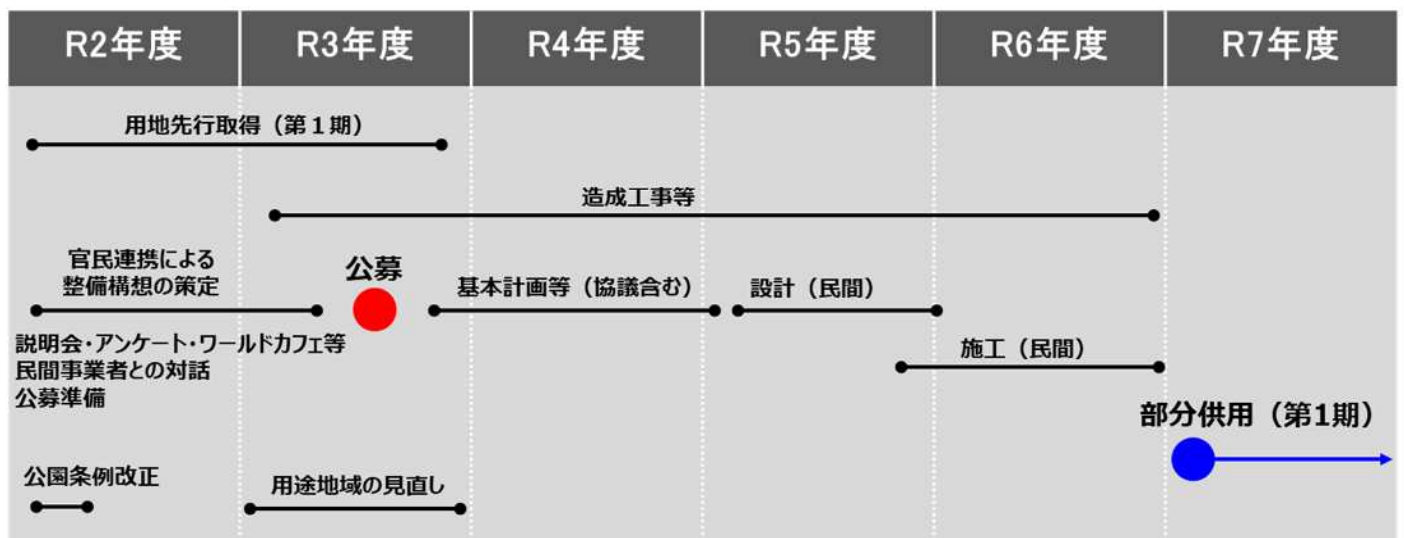
社会が成熟化し、市民の価値観も多様化する中、公園が持つ多機能性を都市のため、地域のため、市民のために発揮させる。

エリア内にあるヌーリ川公園に、「地域課題に対応する拠点・機能」を創ること。

市民に愛される「シンボル（公園）」を創る！

## ○事業スケジュール（第1期）

用地取得目標年度や予算状況を踏まえた想定事業スケジュールは下記のとおり。ただし、事業者が提案する内容（造成工事の内容等）や適用する事業スキームにより変動する可能性がある。



※ 第2期の内容・スケジュールについては、市民等と協働でつくる。



## ○今年度の活動スケジュール



## ○問い合わせ先



道路公園課公園係  
担当：新垣、砂川  
電話番号 923-7121

一部、自然が残るヌーリ川